

7種 LEDライト付き PC ゲーミング サウンドバースピーカー

GRND-GMSPK300A23

取扱説明書

この度は本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になる
ことがあります。ご使用になる前に取扱説明書をよくお読みください。
お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。

■パッケージ内容

以下の内容物が同梱されていることをご確認ください。



①サウンドバースピーカー本体 × 1



②電源アダプタ × 1



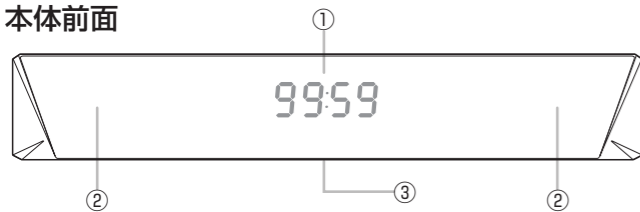
③AUXケーブル × 1

④取扱説明書（本紙）

⑤保証書（本紙内記載）

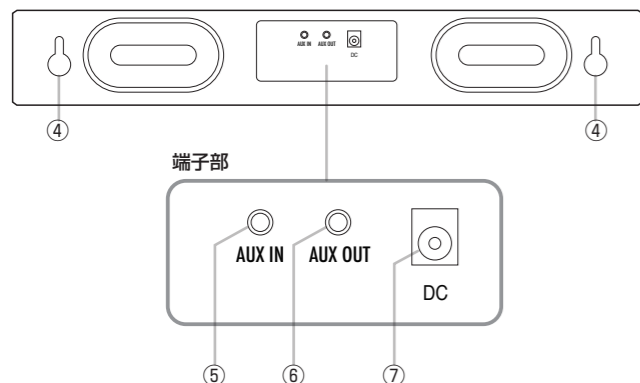
■各部名称

本体前面



①液晶ディスプレイ ②スピーカー ③LEDライト

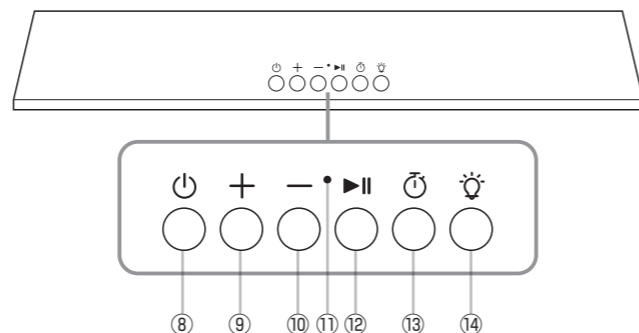
本体背面



④ネジ掛け穴 ⑤AUX入力端子 ⑥AUX出力端子 ⑦電源端子

■各部名称

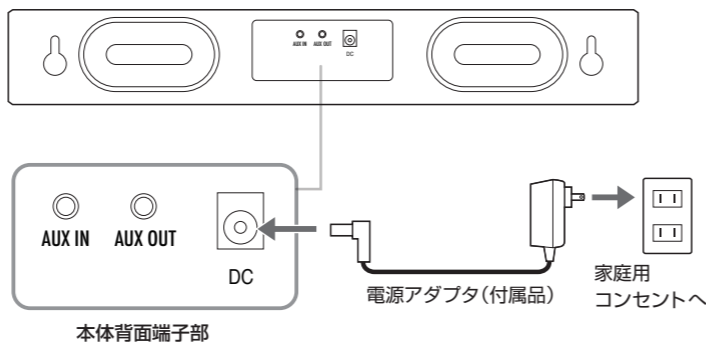
本体上面



- ⑧電源ボタン：
長押しで電源の入/切、短押しで入力切替を行います (Bluetooth/AUX)。
※電源の入/切の時に効果音が流れます。
- ⑨音量+ボタン：短押しで音量を大きく、約2秒程長押しで
次の曲へスキップします。
- ⑩音量-ボタン：短押しで音量を小さく、約2秒程長押しで
前の曲へスキップします。
- ⑪通話用マイクホール：電話で繋いだ時にマイクとして使用します。
- ⑫再生/一時停止ボタン：曲を再生/一時停止します。
Bluetooth接続時に電話のボタンとして使用します。
着信応答：着信時に再生/一時停止ボタンを短押しします。
通話を終了する場合は、再生/一時停止ボタンを短押しします。
着信拒否：着信時に再生/一時停止ボタンを約2秒程長押しします。
リダイヤル：再生/一時停止ボタンを2回短押しすると、
最後に電話をかけた番号をリダイヤルします。
- ⑬タイマーボタン：最大99分59秒まで1秒刻みでカウントします。
短押しすると液晶ディスプレイに“0000”が表示されます。
再度タイマーボタンを短押しするとカウントを開始します。
99分59秒後は再度0分0秒からカウントされます。
2回連続して短押しするとカウンターが“0000”に戻ります。
カウントを一時停止するにはタイマーボタンを短押し、
カウントを終了するにはタイマーボタンを長押しします。
- ⑭ライトボタン：短押しで3種類のフラッシュライト効果
(サイクルモード/パルスモード/ビートモード)と
ライトオフを切り替えます。
ライトボタンを長押しすると、スピーカー機能がオフになり
ライトのみ点灯します。

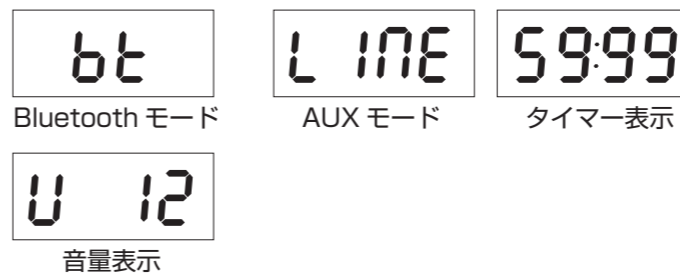
■電源の接続

- ①付属の AC アダプタを本体背面部の電源端子に接続して家庭用コンセントに接
続します。



本体背面端子部

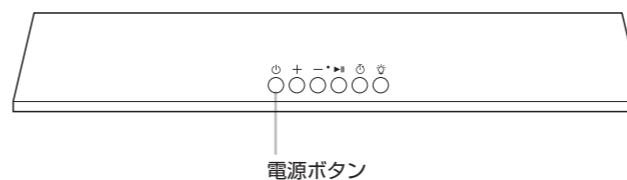
■本体液晶ディスプレイ表示



■操作方法

- ①電源ボタンを約2秒程長押しすると効果音が流れて電源が入ります。
電源が入ると、液晶ディスプレイが表示されLEDライトが光ります。
- ②電源ボタンを短押しすると、bt (Bluetooth)⇒Line (AUX入力) 順で
入力切替を行います。
- ③電源ボタンを約2秒程長押しすると効果音が流れて電源が切れます。
電源が切れると液晶ディスプレイとLEDライトが消灯します。

本体上面



■Bluetoothでスマートフォンと接続

●ペアリング手順

- Bluetoothは機器同士が1対1で接続されます。Bluetooth機器ではあらかじめ
接続する機器を登録する必要があります。この行為をペアリングといいます。
- ①本体の電源ボタンを約2秒程長押しして電源を入れます。
- ②電源入力直後は Bluetooth モードで液晶ディスプレイが“b t”の表示で点
滅します。
- ③Bluetooth 機器（接続する機器）にてペアリングのための操作を行います。
※操作方は、ご利用の Bluetooth 機器の取扱説明書にてご確認ください。
Bluetooth 機器側で本機を検出した場合、“GMSPK300A23”の名称で表
示されます。
※機種により表示されるまでの時間が異なります。

●iPhone との接続例

※機種やOSのバージョンによって設定方法は異なります。

- ①iPhoneの画面にある「設定」を選択します。
- ②「設定」内の「Bluetooth」をタッチします。
- ③「Bluetooth」の「オフ」の部分タッチまたはスライドさせて「オン」にします。
- ④検出された Bluetooth 機器がリストに
表示されますので、その中から
“GMSPK300A23”を選択します。
- ⑤ペアリング完了すると、液晶ディスプレイ
の“b t”が点滅から点灯に変わります。



●Android スマートフォンとの接続例

※機種やOSのバージョンによって設定方法は異なります。

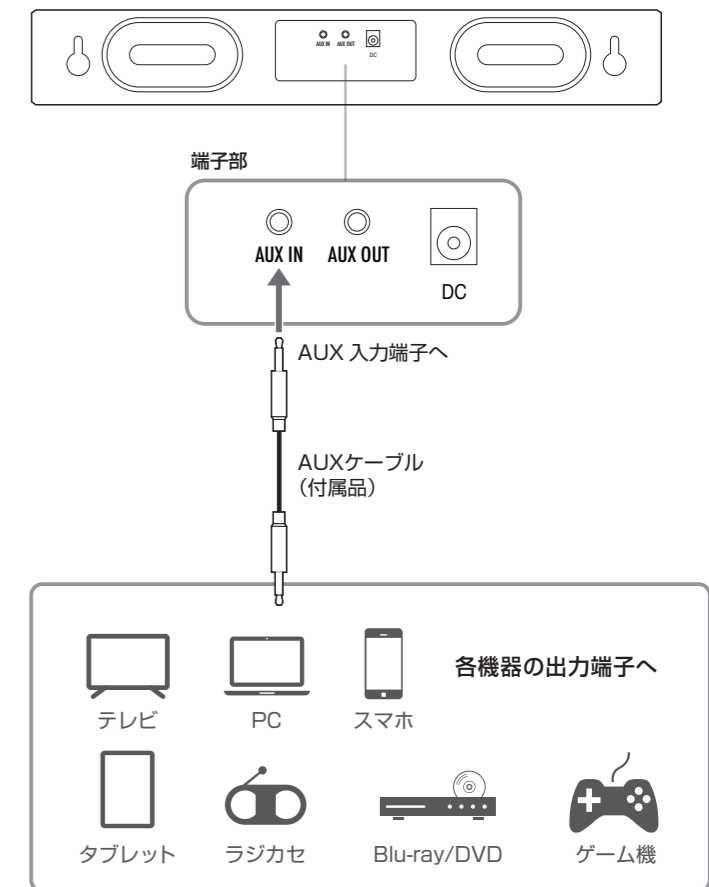
- ①スマートフォンの画面にある「設定」を選択します。
- ②「設定」内の「機器接続」を選択します。
- ③「機器接続」内の「新しい機器とペア設定する」を選択します。
- ④検出された Bluetooth 機器がリストに表示されますので、その中から
“GMSPK300A23”を選択します。
- ⑤ペアリング完了すると、液晶ディスプレイの“b t”が点滅から点灯に変わ
ります。

■外部機器との接続 (AUX接続)

●AUX入力

- ①電源ボタンを短押ししてAUXモードに切り換えます。
- ②AUXケーブル(付属品)を本体背面部のAUX入力端子と外部接続機器の
出力端子(ヘッドホン端子など)へ接続します。
※接続機器側で再生操作を行ってください。

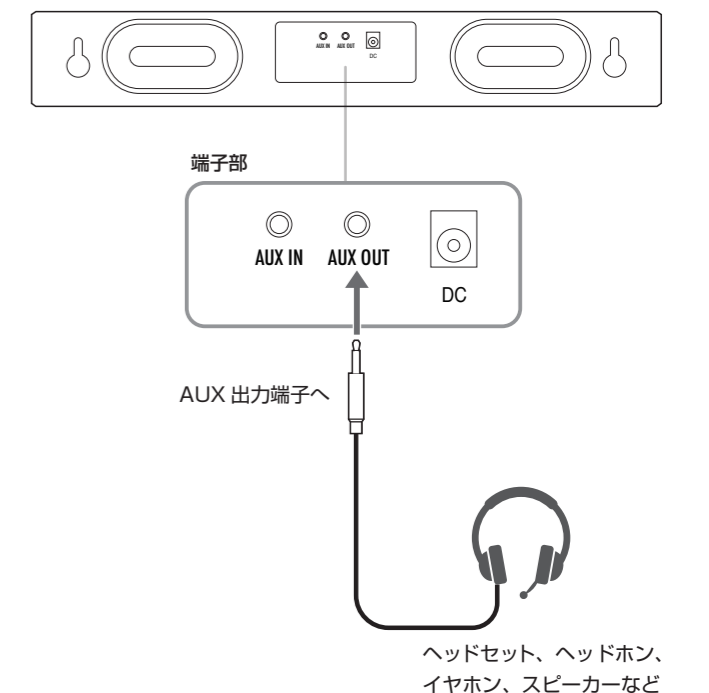
本体背面



●AUX出力

- ①本体背面部のAUX出力端子と外部接続機器の3.5mmステレオミニプラグを
接続します。

本体背面



ヘッドセット、ヘッドホン、イヤホン、スピーカーなど

■故障かな？と思ったら

- 本製品の電源が入らない
⇒AC アダプタがしっかり差し込まれているか確認してください。
⇒本製品の電源ボタンを約2秒程長押しして電源を入れて液晶ディスプレイが点灯しているか確認してください。
⇒AC アダプタを抜いて電源を切り、数分後に再び電源を入れてください。

- 音が出ない（AUX 接続時）
⇒本製品または接続機器の音量を上げてください。
⇒各端子・プラグが正しく接続されているか確認してください。

- Bluetooth 機器とペアリング（登録）できない
⇒Bluetooth 機器の機能が使用可能な状態であることを確認してください。
⇒接続する Bluetooth 機器と本製品をなるべく近づけて登録してください。
⇒ペアリングモードが時間切れのため終わっている場合があります。再度設定しなおしてください。
⇒近くに別の Bluetooth 機器がある時は、別の Bluetooth 機器の電源を切るか、その機器から離れた場所で登録してください。

- Bluetooth 接続、ペアリングが突然できなくなった
⇒本製品と接続している機器の電源を両方とも切り、機器情報（デバイス登録）を削除してから再度 Bluetooth 接続やペアリングを行なってください。

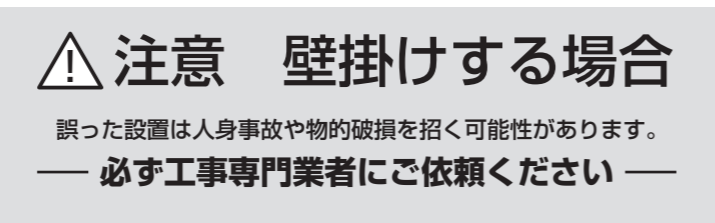
- 音が途切れる、または音質が悪い（Bluetooth 接続時）
⇒接続する Bluetooth 機器と本製品を近づけて使用してください。
⇒接続する Bluetooth 機器と本製品の間にある障害物を取り除いて使用してください。
⇒他の無線機器、電子レンジなどの電波干渉機器が近くにある場合があります。干渉の元と思われる機器から離れて使用してください。

- 音楽が再生できない（Bluetooth 接続時）
⇒本製品または接続機器の音量を上げてください。
⇒各端子・プラグが正しく接続されているか確認してください。
⇒接続する Bluetooth 機器と本製品の電源を入れてください。
⇒再度ペアリング（登録）をしてください。
⇒Bluetooth 機器と本製品の音量を調節してください。
⇒Bluetooth 機器側で音楽再生ができるか確認してください。
⇒ファイルや Web サイトによって Bluetooth での再生をサポートしていない場合があります。
⇒スマートフォンの仕様により、ダウンロードした動画等の音声は Bluetooth では視聴できない場合があります。

■Bluetooth[®] について

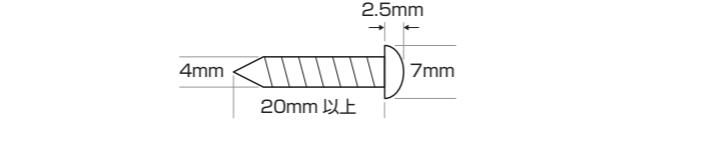
本製品に関して、すべての Bluetooth[®] 機器の動作を保証するものではありません。
本製品を接続する Bluetooth[®] 対応機器は、Bluetooth SIG の定める Bluetooth[®] 標準規格に適合していても、Bluetooth[®] 対応機器の特性と仕様によっては、接続できない、操作方法や表示、動作が異なるなどの現象が発生する場合があります。

■本製品を壁に取り付ける場合

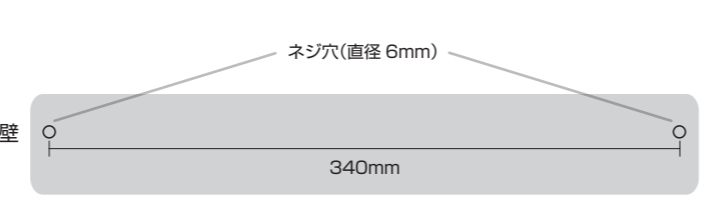


- 取り付ける前に、壁の材質や強度をお確かめください。
薄い石膏ボードや白壁の場合には、スピーカーを支えることができず落下するおそれがあります。
- 取り付けの不備などによる事故、損傷につきましては当社は一切責任を負いません。
- お子様などがスピーカー部にぶらさがったりすると、スピーカー部が外れてけがをする恐れがあります

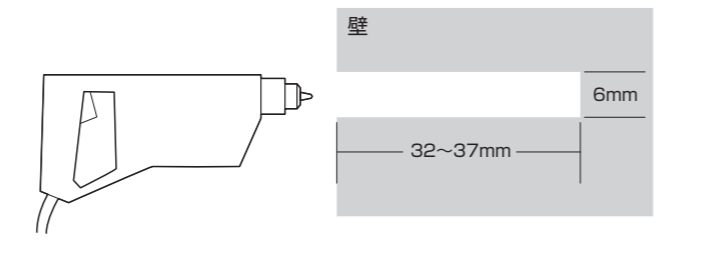
- ①下図のような市販のネジとネジに対応する壁掛け用アンカーを各2本ずつご用意ください。



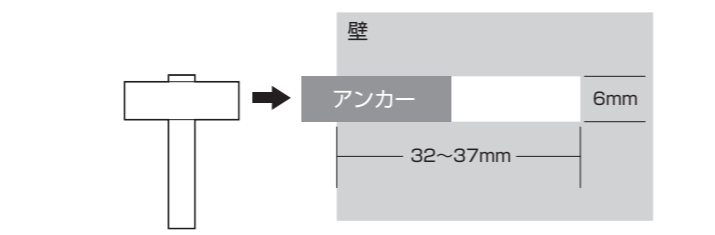
- ②設置する壁に左右340mm、ネジ穴(直径6mm)の位置の当たりを付けます。



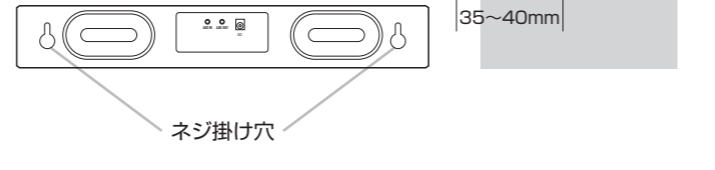
- ③ドリルを使って、当たりを付けた位置に穴を開けます。



- ④かなづちで壁掛け用アンカーを、開けた穴へ打ち込みます。



- ⑤アンカーにネジを取り付け、本製品背面部にあるネジ掛け穴を、壁に取り付けたネジに合わせて差し込み、しっかりと固定してください。



■製品仕様

- 電源：AC100～240V 50/60Hz
- スピーカー出力：14W（7W×2）
- インピーダンス：8Ω
- ユニットサイズ：φ52mm×2
- Bluetooth：Ver.5.0
- 周波数特性：120Hz～20kHz
- 対応プロファイル：A2DP/AVRCP/HFP/AVDTP
- 対応コーデック：SBC
- 受信距離：10m
- サイズ／重量：418mm×76mm×81mm／約928g
- 入出力端子：電源、AUX IN、AUX OUT
- その他：カウント機能（1秒～99分59秒までカウント）
- 付属品：AUX ケーブル（約1m）、電源アダプタ
取扱説明書（保証書内容記載 保証期間：6ヶ月）

※本製品の仕様および外観は、改良、改善のため予告なく変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

※本製品は工事設計認証を受けています。 210-142472

■安全上のご注意

- 商品保証やお問い合わせは日本国内に限ります。国外での不具合や費用については保証致しかねます。購入店の捺印・購入日記載がされた本書に記載の保証書が必要になりますので大切に保管してください。
- 本製品およびパソコン等、接続機の不具合からデータの破損・消失した場合は、当社ではデータ内容の保証を致しかねます。必ず内蔵メモリに保存されたデータを他の記録媒体に保存してください。
- お客様または第三者が本製品の誤使用または使用中に生じた故障、その他不具合を含め、本製品の仕様によって受けられた損害については法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責を負いません。
- 当社が関与しない各種機器との組み合わせによる誤作動から生じた損害に関しまして、当社は一切その責を負いません。
- 誤った使用方法で生じる人的被害や火災などの財産への障害を防止するため、「注意事項」を必ずお守りください。
- 本製品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

- △**注意事項**
- 高温になる場所に放置しないでください。直射日光の当たる場所・締め切った自動車内・ストーブのそばなどに置くと、破裂・火災・感電等の原因となるだけでなく、部品の劣化や破損の原因になります。
- 修理・改造・分解を絶対にしないでください。火災・感電の原因になるだけでなく、お客様の部品誤飲の危険があります。
- 釘を刺す、ハンマーで叩く、踏みつける等の外的圧力をかけたり、ぐらつく台の上や傾いた所などの不安定な場所や振動のある場所に置かないでください。本製品の落下や外的圧力で、けがや故障・破裂・火災・感電等の原因になります。
- 異常が起きたら、電源アダプタを本製品を取り外して使用を中止してください。煙が出たり異臭がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因になります。
- 本取扱説明書の記載をお守り頂けない場合による損害や事故に関しまして、当社は一切その責を負いません。
- 本製品は安定した水平面に設置してください。大理石やガラス、磨き上げた木などの滑りやすい表面では、音の振動で本製品の位置がずれることがあります。
- 本製品の上に物を置かないでください。
- テレビに接続した際、テレビの映像・音声に不具合が生じる場合は、テレビの電源を約1時間切ってください。それでも直らない場合は、本製品をテレビと離して設置してください。
- 本製品を落としたり濡らしたりしないでください。

- 無線電波について
- 本製品の仕様周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。
- 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運営されていないことを確認してください。
- 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合、速やかに電波の発射を停止してください。
- 他の Bluetooth 機器と見通しの良い場所で通信してください。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなります。特に鉄筋コンクリートや人間の身体（接触した状態）などを挟むと、雑音が入ったり通信不能場合があります。
- Bluetooth 機器接続において、無線LANその他の無線機器の周囲、電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境で使用しないでください。接続が頻繁に途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生する可能性があります。
- 無線機や放送局の近くで正常に通信できない場合は、使用場所を変更してください。